



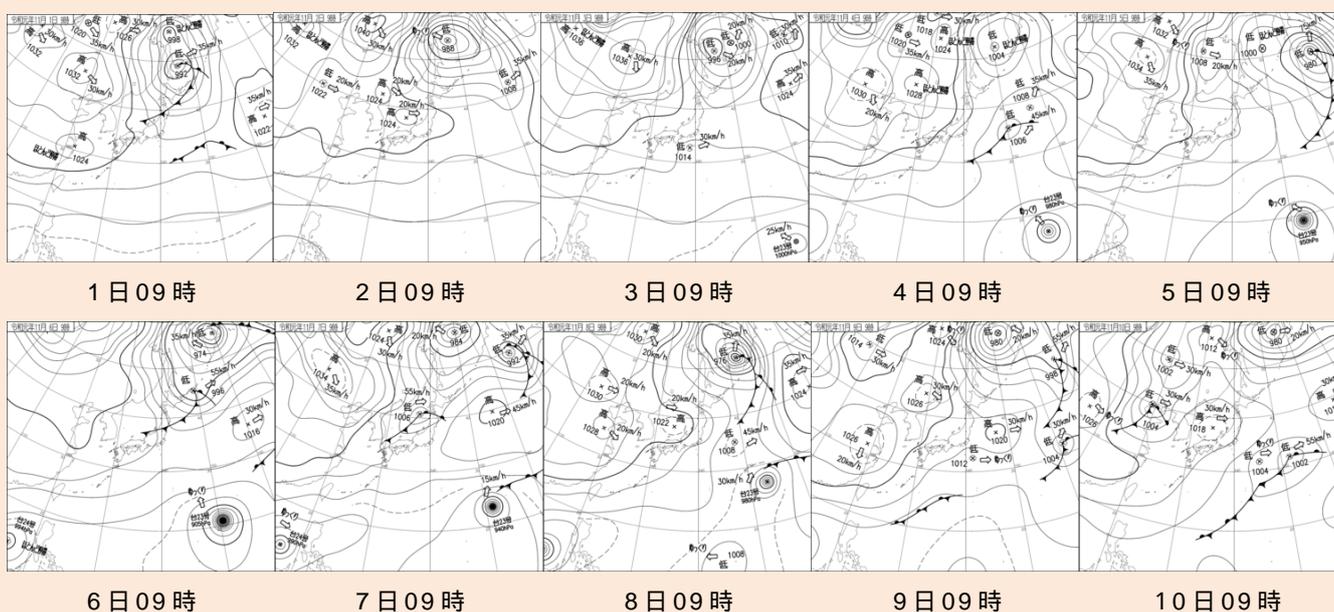
あomoriyukidayori 第1号

2019年12月12日 青森地方気象台発行

【11月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

気象概況 この期間は高気圧と低気圧が交互に通過し天気は短い周期で変わった。また、一時的に冬型の気圧配置となる日もあった。

日々の気圧配置

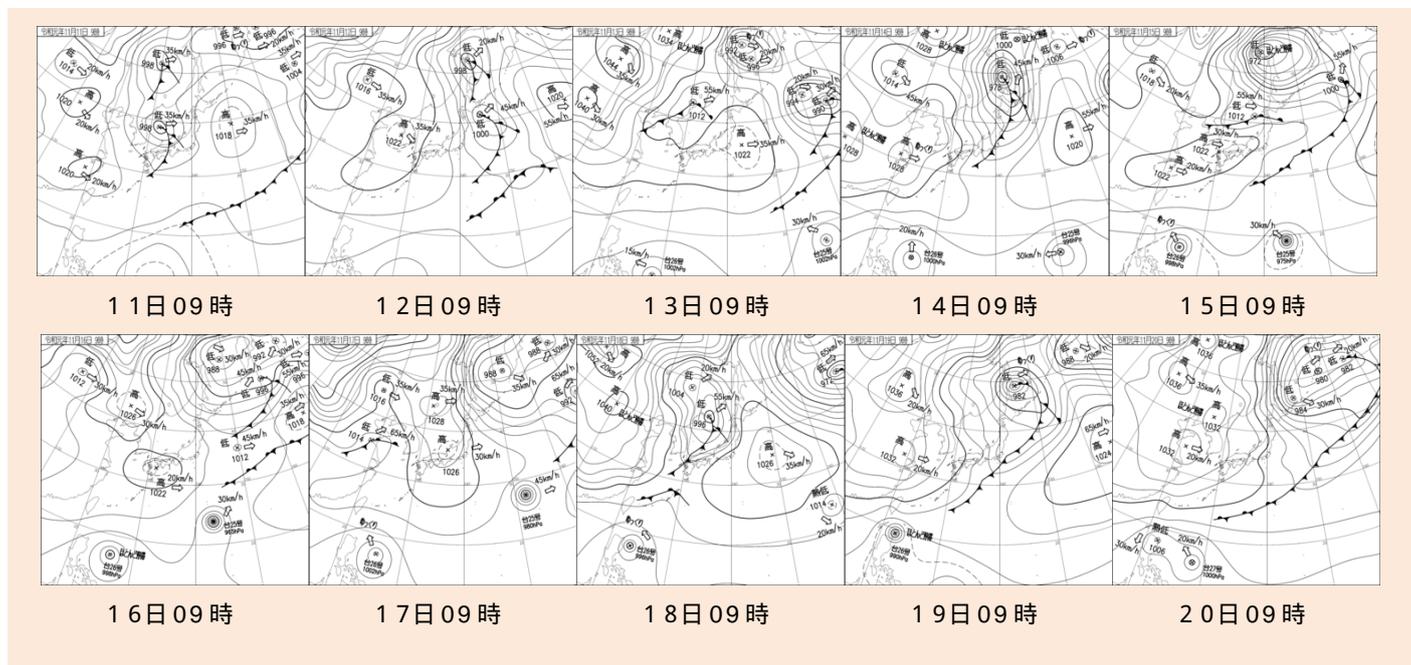


- 1日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 2日：本州付近は日本海にある高気圧に覆われる。
- 3日：気圧の谷が東北地方を東へ進む。一方、大陸の高気圧が北日本に張り出す。
- 4日：大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 5日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 6日：千島近海の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。一方、大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 7日：前線を伴った低気圧が日本海から千島近海に進む。
- 8日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 9日：気圧の谷が東北地方を通過する。一方、大陸の高気圧が北日本に張り出す。
- 10日：本州付近は高気圧に覆われる。

【11月中旬の気象経過】

気象概況 この期間は低気圧や前線が周期的に通過し、前線の通過後は冬型の気圧配置となった。19日夜から20日朝にかけては津軽の山沿い中心に雪が降り平地でも積雪となった。

日々の気圧配置

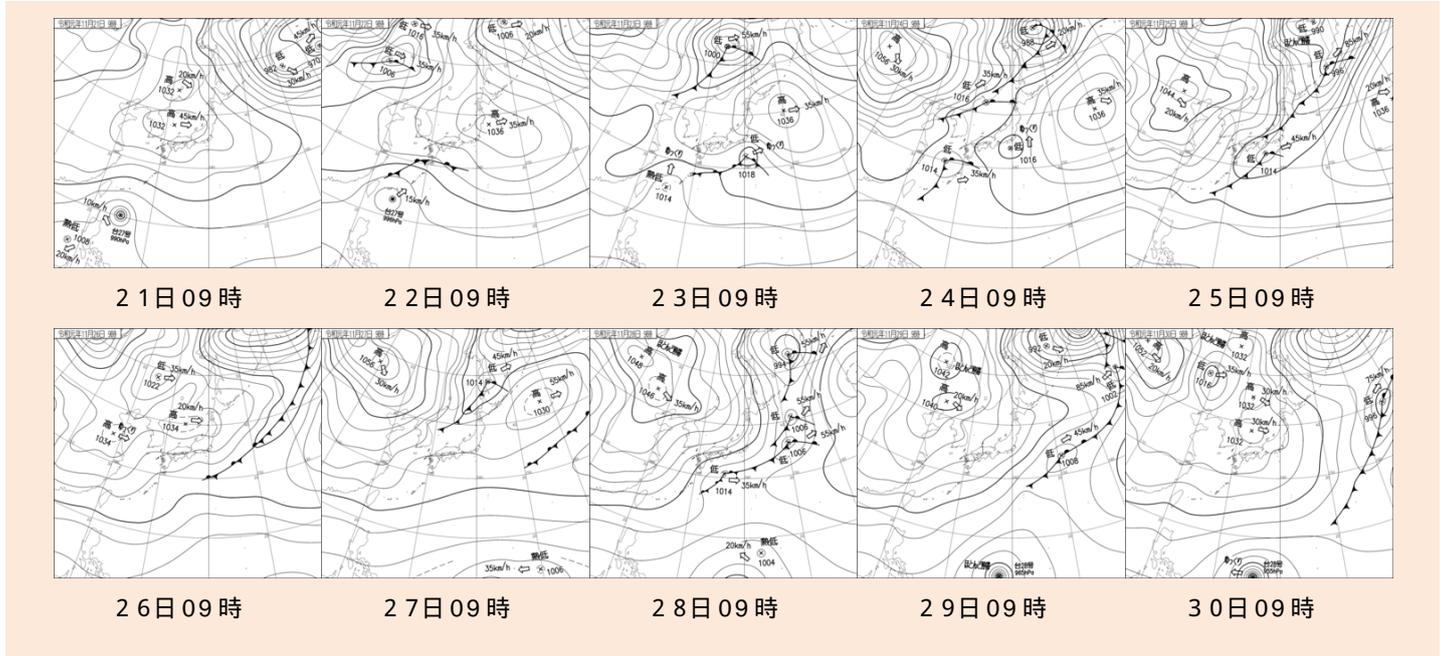


- 11日：前線を伴った低気圧が日本海西部から秋田沖に進む。
- 12日：低気圧が日本の東を北東へ進む。一方、高気圧が黄海から日本海に移動する。
- 13日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、前線を伴った低気圧が中国東北区から沿海州に進む。
- 14日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過し冬型の気圧配置となる。
- 15日：日本海から千島近海に進む低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 16日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 17日：本州付近は日本海を移動する高気圧に覆われる。
- 18日：低気圧が沿海州からサハリン付近に発達しながら進み寒冷前線が北日本を通過する。
- 19日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 20日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。

【11月下旬の気象経過】

気象概況 この期間の前半は高気圧に覆われ晴れる日が多かった。後半は前線や冬型の気圧配置の影響で曇りや雪の日が多かった。

日々の気圧配置

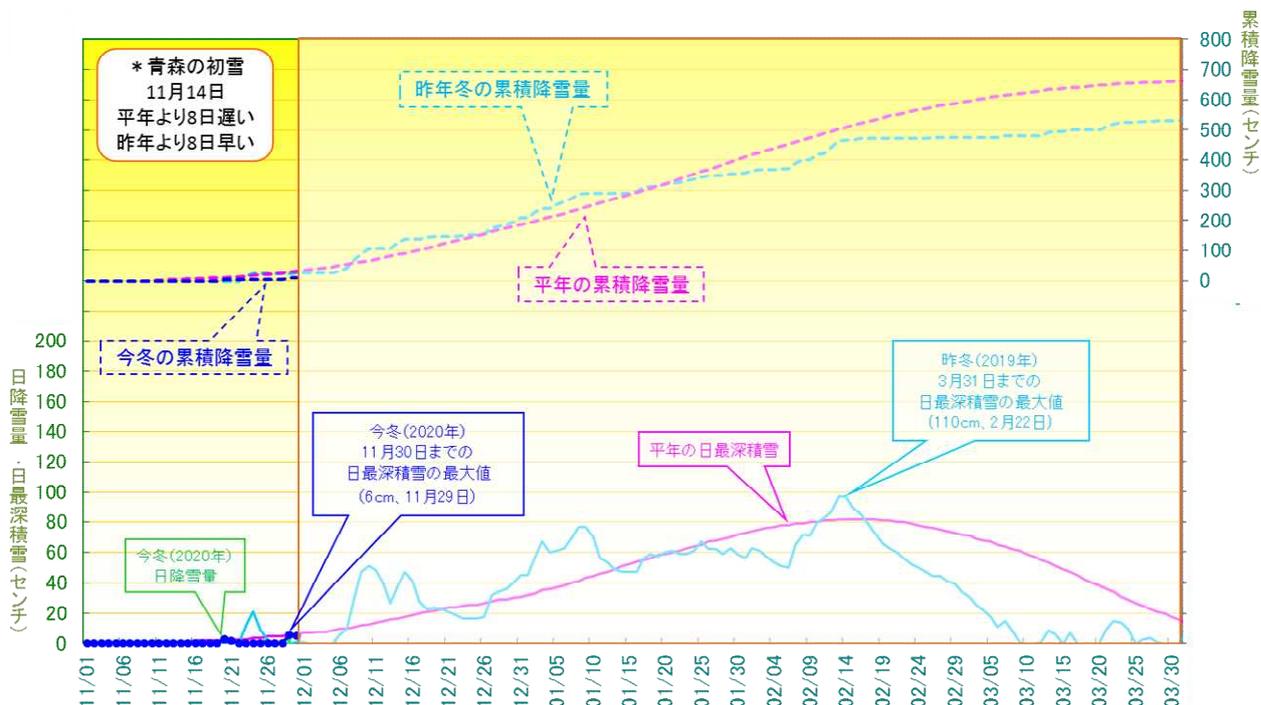


- 21日：冬型の気圧配置が緩み次第に高気圧に覆われる。
- 22日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 23日：本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 24日：低気圧が関東の南を北上する。また、前線を伴った低気圧が日本海北部からオホーツク海に進む。
- 25日：千島近海の低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 26日：高気圧が中国東北区から北日本付近に移動する。
- 27日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 28日：北日本は冬型の気圧配置が強まる。
- 29日：北日本は冬型の気圧配置が続く。
- 30日：高気圧が中国東北区から本州付近に移動する。

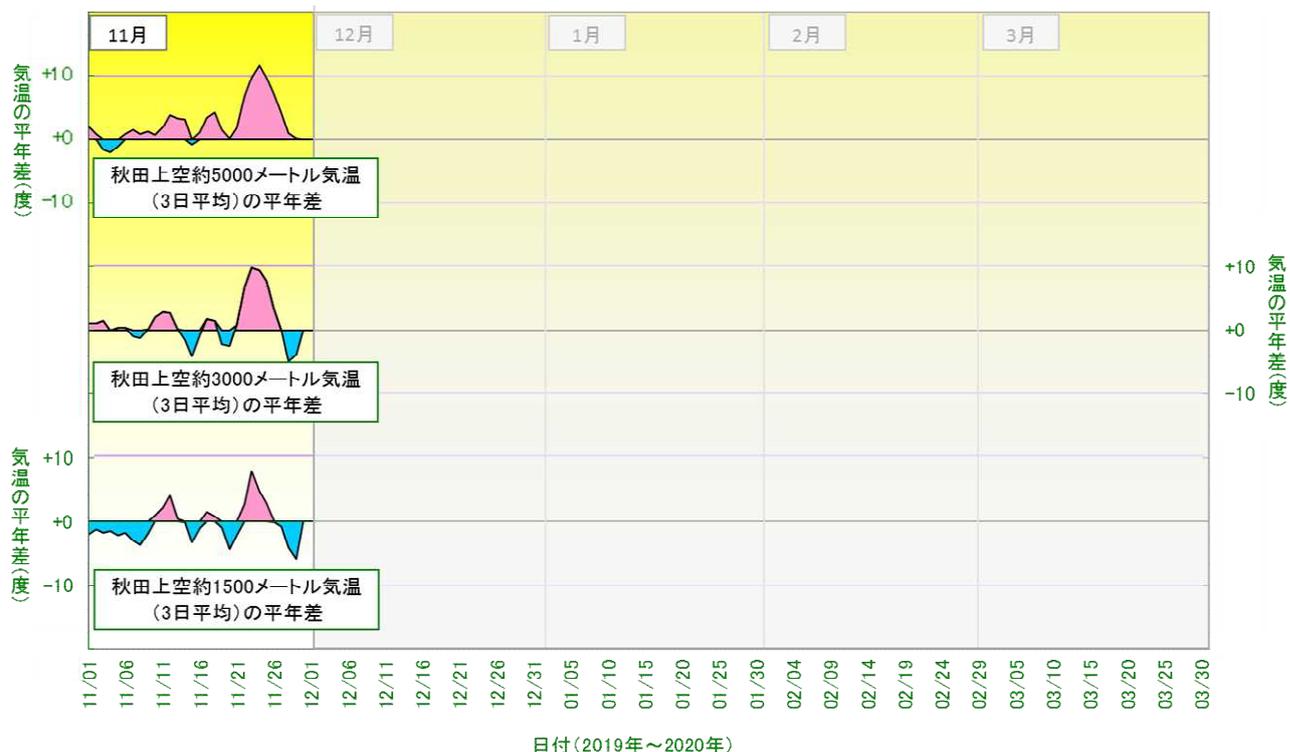
【2019年11月1日～2019年11月30日までの雪の経過（青森）】

青森の雪データ

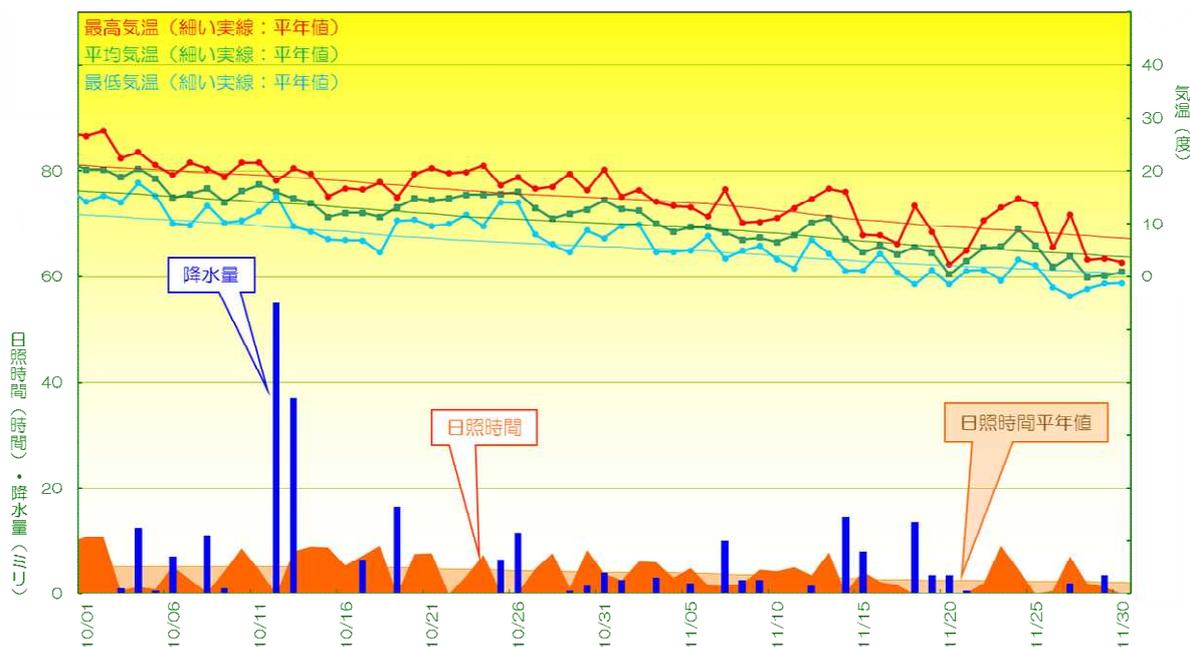
累積降雪量	今冬	10cm	（平年比 31%）	平年値	32cm	昨年	26cm
-------	----	------	-----------	-----	------	----	------



【上空の寒気の経過（秋田）】



【ここ2ヶ月間の気象経過〔青森〕】



【気象官署および特別地域気象観測所の雪の集計表（2019年11月）】

	降雪の深さ月合計			月最深積雪		
	月合計 (cm)	平年比 (%)	階級	月最深積雪 (cm)	平年値 (cm)	階級
青森	10	31	少ない	6	17	少ない
八戸	0	0	少ない	0	2	少ない
深浦	0	0	かなり少ない	0	3	少ない
むつ	9	50	平年並	6	7	平年並

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2019年11月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	9.2	-0.1	平年並	22.5	55	少ない	36.4	94	平年並
中旬	6.1	-0.4	平年並	44.5	83	平年並	24.8	98	平年並
下旬	3.6	-1.1	低い	6.0	14	かなり少ない	26.7	114	多い
月	6.3	-0.5	低い	73.0	53	かなり少ない	87.9	100	平年並

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	9.0	-0.3	平年並	5.5	23	少ない	54.8	110	平年並
中旬	6.5	-0.1	平年並	11.0	55	平年並	43.7	105	平年並
下旬	4.5	-0.3	平年並	0.5	3	かなり少ない	42.5	101	平年並
月	6.7	-0.2	平年並	17.0	27	少ない	141.0	106	多い

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	9.1	-1.0	低い	25.5	54	少ない	27.0	91	平年並
中旬	6.7	-0.7	平年並	61.0	115	平年並	17.4	91	平年並
下旬	5.1	-0.5	平年並	9.5	20	かなり少ない	26.2	152	かなり多い
月	7.0	-0.7	低い	96.0	65	かなり少ない	70.6	109	平年並

むつ特別地域気象観測所

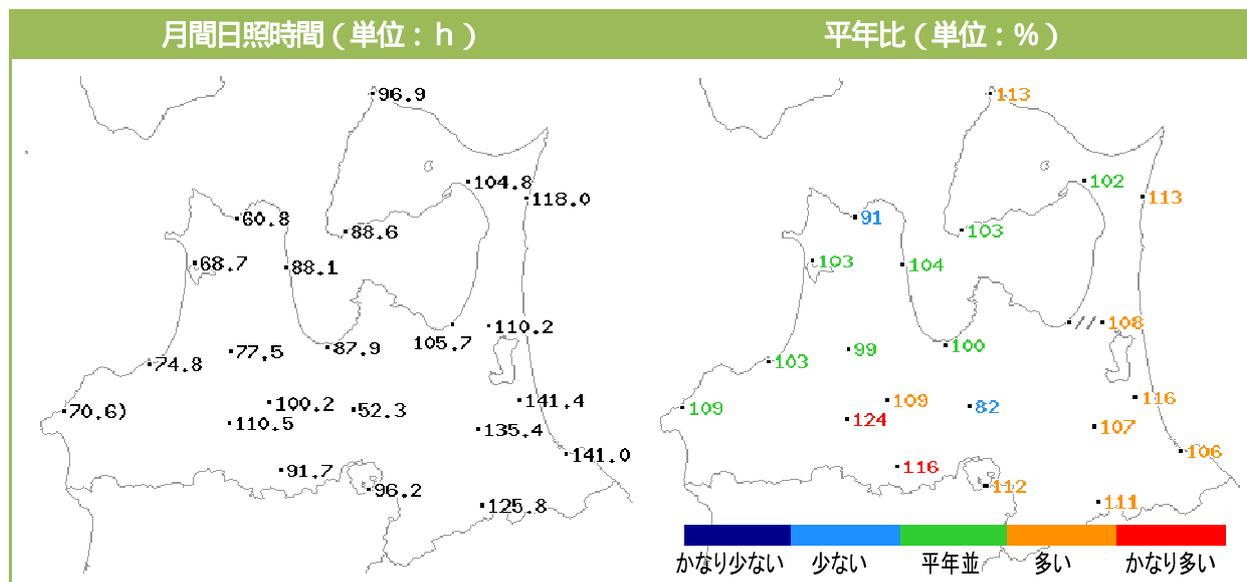
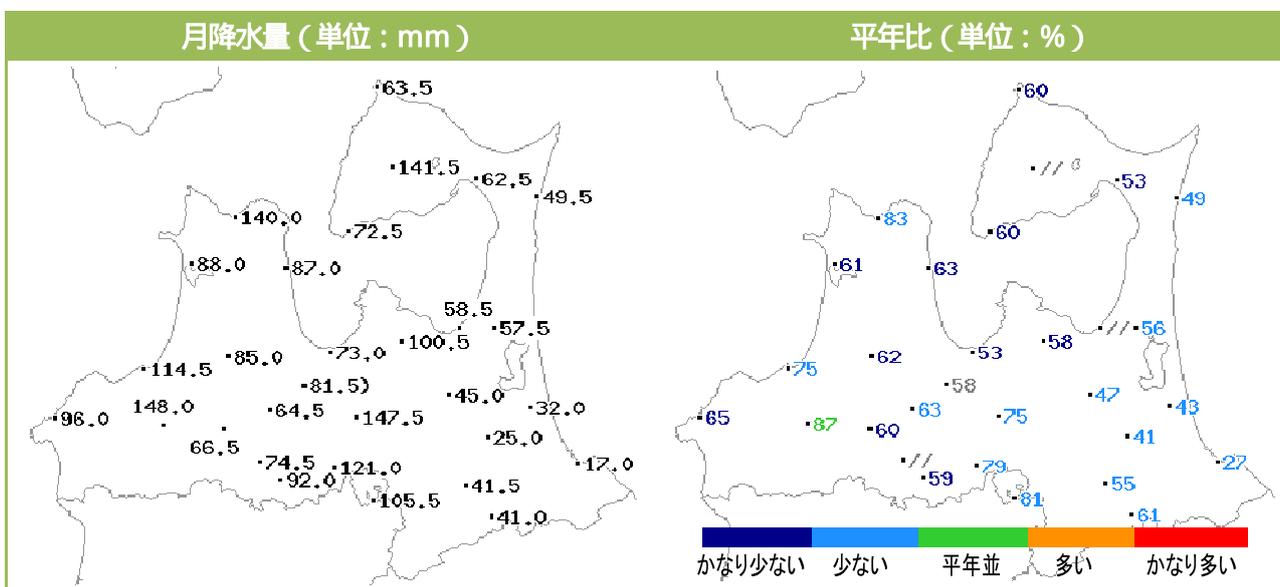
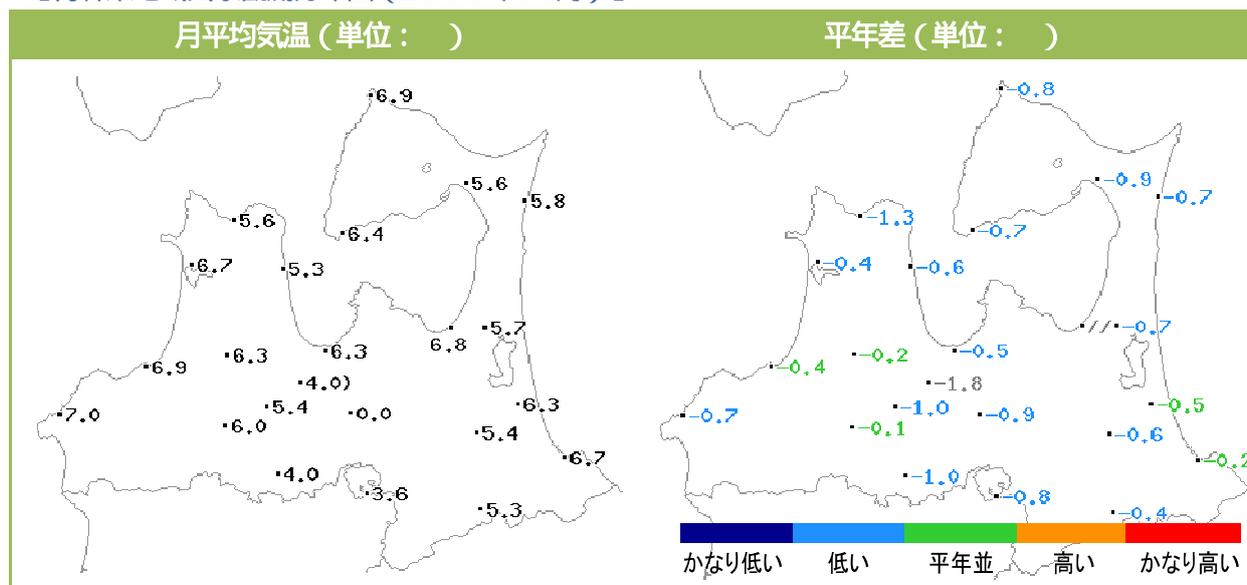
	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	8.2	-0.7	低い	13.0	35	少ない	44.5	103	平年並
中旬	5.8	-0.4	平年並	43.5	97	多い	34.3	114	多い
下旬	2.9	-1.6	低い	6.0	17	かなり少ない	26.0	88	少ない
月	5.6	-0.9	低い	62.5	53	かなり少ない	104.8	102	平年並

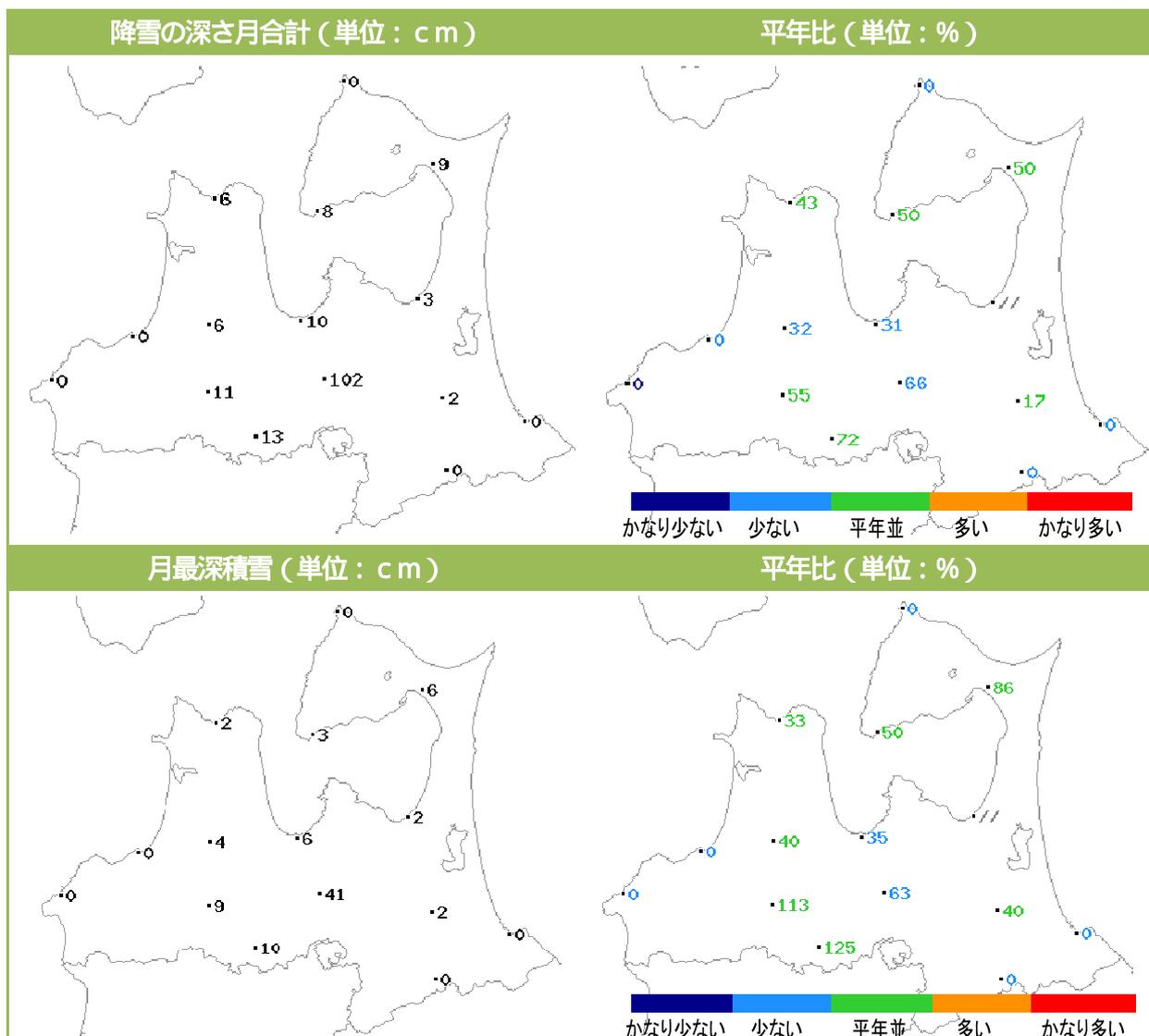
) : 準正常値] : 資料不足値 # : 審議値 × : 欠測
資料不足値、審議値、欠測時は、平年差(比)および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2019年11月）】 3位まで掲載

要素	地点名	順位	観測値(観測日)	これまでの極値(西暦年)
日最小相対湿度	むつ	3	28%(3日)	26%(1994年)

【青森県地域気象観測分布図(2019年11月)】





斜線は平年値無し (統計期間8年未満)。灰色字は階級区分無し (統計期間10年未満)。

平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。
 階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い(多い)」、中位1/3相当を「平年並」、
 下位1/3相当を「低い(少ない)」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い(多
 い)」、「かなり低い(少ない)」と表現します。
 日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、
 気象庁・気象統計情報 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>)をご覧ください。
 気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
 データに付加する記号の意味
 値): 準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。
 値]: 資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。
 x : 資料なし
 // : 平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
 〒030 0966 青森市花園一丁目17番19号
 電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>
 青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>